



ヤングアダルトのための読書情報誌!

YA-ROOM .COM

第69号

令和6年(2024年)10月発行

草加市立中央図書館ホームページ

<https://www.lib.city.soka.saitama.jp/>

ティーン向けの本の紹介やYa-Room.com

のバックナンバーはこちらから



草加市電子図書館

<https://web.d-library.jp/sokad/>

スマホやタブレット

パソコンで本が読めます



完結済み小説特集

読書の秋！ ということで、今号では夢中になって読める長編小説をいくつかご紹介します。完結しているので、一気にラストまで読み進められますよ。

軽くて読みやすい文庫の中から長編小説4作品をピックアップしてみました。ホラー、ミステリー、SF、青春 etc. …。あなたはどんな物語が好きですか？

『妖怪アパートの幽雅な日常』

(全10巻+外伝ほか)

香月 日輪 / [著] (講談社 / 刊)

両親を亡くしたタ士が住むことになったのは、妖怪アパートと呼ばれる場所。そこでは勿論、妖怪も幽霊も出るし、なんなら人間に混ざって住人として住んでさえいる。そんなアパートでの楽しくて、時に切ない日常物語。

『よろず占い処陰陽屋』

(全14巻+スピンオフ)

天野 頌子 / [著] (ポプラ社 / 刊)

長い時を経て完結！

化け狐の少年とイケメン陰陽師？の凸凹コンビが織りなすほのぼのミステリー。微笑ましい二人の掛け合いは何度でも読み返したくなる。完結に近づくにつれ読む手がだんだん遅くなることしかたなし。

『魔女の宅急便』(全6巻)

角野 栄子 / [著] (KADOKAWA / 刊)

ひとり立ちするために、13歳の魔女・キキと使い魔のジジは、コリコという海辺の町で宅急便屋さんを開くことになった…。

映画で有名な魔女のキキがどんな大人になるのか、ジジやとんぼさんとの関係は？ など、見所がたくさん。

『サッカーボーイズ』(全8巻)

はらだ みずき / 著 (KADOKAWA / 刊)

サッカー少年たちの成長と葛藤、それに関わるたくさんの人たちの物語。

いろんな視点からサッカーというスポーツを感じることができ、著者が少年サッカーチームのコーチ経験者である為臨場感がある。サッカー未経験者でも手に汗握ること間違いなし。

★ 図書館豆知識 ★

図書館には閉架書庫へいかしょこという場所があります。開架かいがと呼ばれる、普段皆さんが利用しているフロアの棚に入りきらない資料や、貴重な資料を保管している場所です。昔読んだはずなのに棚にないなーと探している本が、もしかしたら閉架書庫にしまっただけかも。

図書館に置いてある資料検索機 (OPAC) や図書館HPの資料検索から調べられますよ！



高校生の「推し本」
草加高校編

『保健室経由、かねやま本館。』

松素めぐり／著 おとないちあき／装画・挿画（講談社／刊）

この物語の舞台である「かねやま本館」は全国の心が疲れた中学生だけが入れる湯治場。その入口は学校の第二保健室にあります。主人公のサーマも、導かれるようにしてここを訪れました。

サーマは引越先の東京で、周りとテンションが合わず、悩んでいました。ある日ついに、クラスメートから「サーマって、なんていうか……ちょっとしんどい」と言われてしまうシーンは、心が締め付けられます。しかし、「かねやま本館」で出会う人々や、温泉の効能でだんだんと自分と向きあい、乗り越えていく様子は、心がぽかぽかあたたかくなります。

この本は、うまくいかない友達や家族との関係が描かれるシーンはとてもリアルですが、温泉のシーンはとてもファンタジック。からし色、漆黒色など、和の色を基調とした様々な色の温泉に、読んでいてとてもわくわくしました。

最後に、気になる(?)一言を。

「かねやま本館」には、「絶対に」入ってはいけない場所があって……？（3年生・Y）



『トラペジウム』 高山一実／著（KADOKAWA／刊）

「人間って、光るんだ」

絶対にアイドルになりたい高校1年生の主人公・東（あずま）ゆうは、同じ地元の城洲エリアから美少女を集め、自分を含む4人でアイドルグループを作ろうとします。ボランティアとして車いすの人たちの登山を手伝ったり、お城の案内ガイドになったり、知名度を上げるための努力の甲斐あって、テレビ出演が決定。ゆうの思惑通り!と思っていたのですが……4人はそれぞれの壁にぶつかって、同じ方向を見られなくなってしまいます。はたしてゆうはアイドルになれるのでしょうか?!他のメンバー3人のその後は?



私は、『トラペジウム』の映画を見てから、この原作小説を手に取りました。ゆうが、自分の夢のために友だちとの関係がうまくいなくなって葛藤するシーンでは、将来についてちょうど今悩んでいる私自身と重なるようで、胸が押しつぶされるような気持ちになりました。同じように将来に不安や悩みを抱えている人に、読んでもらいたいです。きっと、心に光が差してくるでしょう。

（2年生・H）

図書館からのお知らせ

■ 年末年始のお休みについて ■

令和6年（2024年）12月29日から令和7年（2025年）1月3日まで、中央図書館は年末年始のお休みです。

お休み中の本の返却は、中央図書館1階入り口右側にある「ブックポスト」へお願いします。なお、CD、DVD付きの本やCD・DVD（視聴覚資料）は壊れやすいため、ポストへ入れず、中央図書館が開館してからカウンターへ返却してください。

道路交通法改正における自転車取り締まりを強化

2024年11月1日から道路交通法が改正されることとなりました。

携帯電話・スマートフォンなどの「ながら運転」「酒気帯び」を罰則対象とし、年々増加傾向にある自転車による事故を少なくすることが求められています。改めて、走行時の携帯やスマホなどの操作が危険であるか考え、交通ルールを守って安全安心を心掛けていきましょう。



【アクセス】

獨協大学前＜草加松原＞駅西口 徒歩1分

【開館時間】

月・水～土 9時～20時

日・祝日 9時～17時

火 休館日（祝日は除く）

発行者：草加市立中央図書館

住所：〒340-0041

埼玉県草加市松原1-1-9

電話：048-946-3000

FAX：048-944-3800

